

空家等をそのままに してませんか？

～安全で安心なまちづくりをするために～

西淀川区には約9,000戸の空家等が存在します。
(平成30年住宅・土地統計調査結果(総務省統計局))
少子高齢化等が原因で、今後も増え続けることが
予想される空家等の適正管理について、
再確認していただくようお願いします。



特定空家等※に認定されたら大損害です!!

①固定資産税等が、**3倍以上**に跳ね上がる。



②改善命令を受けそれに違反すると、**50万円以下**の過料が課される。

③勧告や命令に応じず、放置し続けると**強制撤去**され、費用は所有者に請求される。



④「瓦」や「壁」が落下し、**通行人等に被害を与えたら、多額の損害賠償金**を請求される。

※「特定空家等」とは、そのまま放置すれば倒壊や景観を著しく損なう恐れがあると法令にもとづき自治体が認定した空家等をいいます。



多くの空家は、相続が原因で発生します

空家は、遺言状がない等の理由で、共有財産として相続されるケースが大多数です。いざ、売却や賃貸にまわすとしても所有者全員の合意が必要となり、手続きがややこしく、連絡先がわからなくなった等の理由で放っておかれる事例が多く見受けられます。



家の相続に関して、家族、親族等で話し合っておきましょう

空家を発生させないために、誰に物件を譲るか生前から明確にしておくことが大切です。相続の話題は、なかなか切り出しにくいものですが、この記事きっかけにご家族、親族等で一度話し合ってみてください。いつか、その時がきたら・・・と先送りにせず、今住んでいる家を将来どうしたいのか考えておきましょう。



適正な空家の管理について

- ▶ 建築の専門家等に空家等の管理を依頼する。
- ▶ リフォームをして再利用する。
- ▶ 売却や賃貸を行う。
- ▶ 老朽化が著しい建物は除却する。

空家等を放っておいたら 大変なリスクにさらされます!!



特定空家等に関する相談について

問 地域支援課 安全まちづくりグループ 4階41番
TEL 6478-9897 ※対応できないケースもあります。

空家の性能向上や地域まちづくりに資する 改修工事の一部補助について

問 都市整備局 耐震・密集市街地整備
[業務受託者]大阪市立住まい情報センター
TEL 6882-7053
地域支援課 安全まちづくりグループ 4階41番
TEL 6478-9897

住まいに関する相談について

大阪市立住まい情報センター

住まいを借りるときや購入する際の質問、建築・リフォーム、分譲マンション管理に関する一般的な相談や、大阪市を中心とした公的住宅の公募などの情報提供、及び大阪市の住宅施策などに関する相談

相談方法 電話または窓口 TEL 6242-1177(相談専用電話)

相談窓口 北区天神橋6丁目4-20 住まい情報センター4階

相談時間 平日・土曜日 / 9時から19時
日曜日・祝日 / 10時から17時

休館日 火曜日(祝日の場合は、翌日)、
祝日の翌日(日曜日、月曜日の場合を除く)、年末年始